



令和4年度

WVL (ワールド ワイド ラーニング) コンソーシアム構築支援事業
～Snow Crystal Project in HOKKAIDO～
カリキュラム開発拠点校 北海学園札幌高等学校

ニュース リポート 第11号 2022 (令和4) 年11月1日 (火)

北方領土について考える講座を実施

～北方領土復帰期成同盟・北海道根室高等学校北方領土根室研究同好会による研究発表～



10月21日(金)、本校 ICT 教室にて1年生を対象に、北方領土について考える講座を行いました。午前は、簡単な事前アンケート (QR コードから配信) に取り組んだ後、終戦直後の色丹島を舞台とした映画『ジョバンニの島』を視聴しました。映画では突然のソ連軍の侵略・父との再会の為に奔走する子供たち・二度と故郷へ戻れな

くなった島民たちの悲しみ等、厳しい環境の中でも力強く生きていく島民たちの姿に、生徒達も心を打たれ、何か感じるものがあったのではないのでしょうか。真剣に見入っている生徒達の姿がとても印象的でした。午後は北海道根室高等学校の『北方領土根室研究同好会』の皆さんによるオンラインプレゼンテーションです。根室高等学校の紹介から始まり、北方領土の歴史をクイズを交えながら30分ほどプレゼンテーションしていただきました。現在部員18名で活動しているのですが、その活動の幅は根室だけにとどまらず、全国各地へと足を運んでいるとの事で皆さんの日頃の活動が、スムーズな発表にも表れていたように感じました。旧島民の高齢化が進み、若い世代の私たちが立ち上がって返還要求署名運動を広めていこう!という、同好会の皆さんの気持ちが当校の生徒達にも熱く伝わりました。発表の最後に、『同好会への入部のきっかけは?』『今、北方領土へ行くとしたらその手段は?』等、当校生徒・オンラインで参加して下さっていた札幌日本大学高等学校の生徒さん達から質疑応答で和やかな空間になり、当講座は終了となりました。発表後、一緒に参加して下さった北方領土復帰期成同盟の平賀功浩様より、北方領土問題を若い人達が関心・理解し広めていく必要性をお話いただき、生徒達もより一層北方領土への関心が高まったと思います。今回、発表して下さった根室高等学校の富谷先生、北方領土根室研究同好会の皆様、またオンラインにてご参加くださいました札幌日本大学高等学校の皆様、北方領土復帰期成同盟の平賀様、ご協力いただきありがとうございました。

